

報道関係者各位

2021年6月23日

ヤナセグループ先行で、コンチネンタルタイヤ「AllSeasonContact™」を発売 — 妥協のない性能と安全性を重視する、プレミアム層向けオールシーズンタイヤ —

株式会社ヤナセ（社長：吉田 多孝）のグループ会社、株式会社ヤナセオートシステムズ（社長：江花 辰実、本社：東京都港区）は、コンチネンタルタイヤ・ジャパン株式会社（社長：ニコラオス・キリアゾプロス、本社：東京都品川区）が取り扱う「AllSeasonContact™（オールシーズン・コンタクト）」を、9月1日より全国のヤナセグループ販売店で先行発売します。

【 AllSeasonContact™の特長 】



- ・雪道や冬の冷たい雨道で優れた制駆動性を発揮し、突然の降雪でもより安全で安心なドライビングを実現。
- ・サマータイヤの安全性も妥協することのない、ドライ・ウエット両路面での確かなハンドリング性能、優れたブレーキング性能。
- ・同等クラスのオールシーズンタイヤの中で高水準レベルの低燃費性。

<路面適合表>

	通常路面		冬季路面				
	ドライ	ウエット	シャーベット	スノー	アイス	高速道路 冬用タイヤ規制	全車 チェーン規制
同社サマータイヤ	◎	◎	×	×	×	チェーン装着	チェーン装着 ^{*2}
AllSeasonContact™	○	◎	○	○	△ ^{*1}	通行可	チェーン装着 ^{*2}
同社スタッドレスタイヤ	○	○	◎	◎	◎	通行可	チェーン装着 ^{*2}

※AllSeasonContact™はスタッドレスタイヤではありません。

*1 凍結路面ではスタッドレスタイヤの使用をおすすめします。

*2 いかなるタイヤ（スタッドレスタイヤ含む）であってもチェーン装着が必要です。冬季の走行には携行をおすすめします。

コンチネンタルのオールシーズンタイヤ「AllSeasonContact™」は、四季を通じて気温や突然の天候変化に対応し、いかなる条件下でも高い走行性と安全性を発揮することを目標に開発されたタイヤです。通年使用を想定し、積雪路や冬の冷たいウエット路面での確かなグリップ性能、あらゆる気候条件下の走行で発揮される優れたハンドリング性能・ブレーキング性能を確保。また、タイヤ内部の構造などを高次元で最適化することで、同等クラスのオールシーズンタイヤの中で高水準の低燃費性能を実現しました。さらに、年2回の夏・冬用タイヤ交換に掛かる時間・費用・保管スペース削減を実現。環境負荷の軽減に貢献する高水準の低燃費タイヤであることから、コスト意識が高いドライバーにも最適の商品です。本商品は、欧州の自動車雑誌が実施したオールシーズンタイヤ性能比較テストで、ベストタイヤに数多く選ばれています。

近年、タイヤの役割は著しく多様化し、従来のような車種別、夏・冬用タイヤのほかに、地域ごとに異なる環境、ドライバーのニーズに合った走行性能を持つタイヤが求められるようになりました。また世界的な気候変動に伴い、日本でも年間の降雪量が減少している一方、一晩で一気に大雪が積もる、あるいは今まで経験したことがないような局地的豪雨に見舞われることが増えたことから、ドライビング中の突然の路面コンディションの変化に対応するタイヤ性能の重要性が高まっています。当社は、今後も拡大するお客さまのニーズに対応し、快適で安全なカーライフをサポートする商品を提供していきます。